

平成 21 年 8 月 26 日  
東京都感染症対策本部  
福 祉 保 健 局

## 新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第176報)

### (新型インフルエンザによる重症例の発生について)

平成 21 年 8 月 26 日、都内保健所から、新型インフルエンザによる重症肺炎のため人工呼吸器を装着した患者の報告がありましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

#### 1 概要

患者は、都内在住の4歳男子。平成21年8月23日より咳症状が出現。その後、発熱、咽頭痛が加わり、8月25日、近くの病院を受診したところ、呼吸状態が悪く、低酸素状態となったため、都内の他病院へ入院した。胸部X線検査で肺炎が認められ、入院後も、呼吸状態が改善しなかったため、人工呼吸器を装着された。その際、インフルエンザ迅速キットがA型陽性であった。8月26日に遺伝子検査を実施し、新型インフルエンザが確定した。

#### 2 現在の患者の状況

気管内挿管にて人工呼吸器装着中。タミフル、抗生物質を投与され、現在体温39、容態は安定している。基礎疾患なし。

#### 【お問い合わせ先】

東京都福祉保健局健康安全部  
感染症対策課 03-5320-4482